

科目番号	59003	分類	専門科目 臨床看護学	履修者	看護学研究科博士課程	学年	1		
科目名	生殖看護学 ( Reproductive Health and Nursing Science )						1		
							配当セスター		
							通年		
担当者	○渡邊 香 他2名			区分	選択	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連			
<p>【概要】</p> <p>性と生殖の分野における理論構築のために新しい知見を導きだす。特に性と生殖に関する概念分析を行い、探求しようとする概念を明確にして、新しい理論構築を探求する。</p> <p>女性の生涯の健康（性と生殖の側面から）を視野に入れ、女性のライフステージにける健康課題（健康阻害因子）を分析する。</p> <p>【目標】、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 概念分析の手順を理解し、探求する概念を明確にできる。</li> <li>2. 女性の生涯の健康に関する今日の課題を把握する。</li> <li>3. 女性のライフサイクルの変化に対応した支援に関する具体的アプローチを習得する。</li> </ol>						○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力		
						○	2. 人間の発達段階に応じた看護学に関する研究能力		
						○	3. 地域社会の保健ニーズに即した実践的研究教育能力		
						○	4. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力		
							5. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担う事ができる能力		
							6. 実践を行いながら学部学生の臨床実習を指導できる能力		
授 業 計 画									
回	内 容							担当教員	
第1～2回	コースオリエンテーション 看護理論 看護理論とは、看護理論の分類、看護理論における概念、理論の活用							渡邊 他2名	
第3～4回	看護における概念開発と概念分析 概念開発、概念分析とは 知の統合に向けたアプローチ（目的や段階など）								
第5～6回	看護における概念分析の実際 概念分析の主な手法 看護における重要コンセプト：看護における概念分析の具体例								
第7～15回	セクシュアリティ・リプロダクティブヘルス・ライツ等に関する国内外の文献抄読 ① 英文文献の抄読：15分プレゼンとディスカッションを行う ② 和文献の抄読：15分のプレゼンとディスカッションを行う								
事前・事後学習	<p>事前学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護における理論構築、概念分析の概要を概観する。</li> <li>・性と生殖(助産・母子保健を含む)、各期における女性の健康課題を理解しておく。</li> <li>・セクシュアリティ・リプロダクティブヘルス・ライツ等について自己の興味関心のある先行研究を抽出する。</li> </ul> <p>事後学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概念分析の手法等を整理しておく。</li> <li>・論文抄読におけるディスカッション内容を整理しておく。</li> </ul>								
評価の方法	抄読会への出席状況および文献抄読および15分プレゼンの内容により評価する。 フィードバックは適直行う。								
参考図書・資料等	<p>◎ 中木高夫他: 看護における理論構築の方法 医学書院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤川 学 セクシュアリティの歴史社会学</li> <li>・他適宜紹介する</li> </ul> <p>◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。</p>								
備考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								